

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年09月06日

計画の名称	安全安心なくらしを支える都市空間の形成（防災・安全）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	福岡県,大野城市												
計画の目標	都市における交通安全の確保のため通学路等における歩道の整備を行う。また併せて市街地における収容空間機能を利用した無電柱化による良好な都市空間の形成を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	8,638	A	8,638	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標（定量的指標）	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H32末)	最終目標値 (H34末)
1	街路によって対応すべき危険箇所における死傷事故件数を35件/年から1割削減する 街路対策通学路における死傷事故件数の算定 対象の街路整備箇所における死傷事故数を1割削減する。	35件/年	32件/年	30件/年
2	街路の安全性に対する県民の満足度を30%から向上させる 街路の安全性に対する満足度 県民を対象にしたアンケート調査において街路の歩行者・自転車の安全性に対する満足度を計測する。	30%	36%	38%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	福岡県	直接	福岡県	S街路	改築	曾根行橋線(百合ヶ丘工区)	改築 0.90km	苅田町						851	-	
	A01-002	街路	一般	福岡県	直接	福岡県	S街路	改築	福間駅松原線	改築 0.57km	福津市						250	-	
	A01-003	街路	一般	福岡県	直接	福岡県	S街路	改築	福間駅前線外1線	結節点改築 0.70km	福津市						49	-	
	A01-004	街路	一般	福岡県	直接	福岡県	S街路	改築	那珂川宇美線(下白水西工区)	改築 0.52km	春日市						2,365	-	
A01-005	街路	一般	福岡県	直接	福岡県	S街路	改築	芦屋水巻中間線(填土工区)	改築 0.44km	水巻町						281	-		
A01-006	街路	一般	福岡県	直接	福岡県	S街路	改築	境口頓野線	改築 1.09km	直方市						300	策定済		
A01-007	街路	一般	大野城市	直接	大野城市	S街路	改築	乙金大池線(工区)	改築 0.17km	大野城市						369	-		
A01-008	街路	一般	大野城市	直接	大野城市	S街路	改築	中川久保線(工区)	改築 0.70km	大野城市						1,100	-		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-009	街路	一般	福岡県	直接	福岡県	S街路	改築	境口鴨生田線	改築 0.51km	直方市						2,644	1.1	-
	A01-010	街路	一般	大野城市	直接	大野城市	S街路	改築	中川久保線(工区)	改築 0.68km	大野城市						429		-
											小計						8,638		
											合計						8,638		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
各事業主体が定量的指標ごとに行う目標達成度調査を基に福岡県が実施する。	計画期間（H30年度～R4年度）の翌年度
	公表の方法
	計画作成主体のホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	街路事業の整備を図ることで、死傷事故件数の削減に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	街路事業を進めることで、歩行者・自転車の安全性に対する満足度の向上が図られた。
特記事項（今後の方針等）	
事後評価を踏まえ、次期計画（R5年度～R9年度）においても死傷事故件数を削減させ、安全性を向上させる。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	街路によって対応すべき危険箇所における死傷事故件数を35件/年から1割削減する	
	最終目標値	30件/年
	最終実績値	28件/年
2	街路の安全性に対する満足度	
	最終目標値	38%
	最終実績値	33%